

平成27年度 当初予算案
(平成26年度2月補正含む)

主要事項説明資料

企 画 理 事

主要事項説明資料目次

企画理事

ページ	事業名	担当課(室)
共通 1	「海の京都」づくり事業費	企画理事付 計画推進課 文化芸術振興課 自然環境保全課 産業労働総務課 観光課 農村振興課 流通・ブランド戦略課 水産課 交通政策課 文化財保護課
2	「森の京都」づくり事業費	企画理事付 計画推進課 環境政策課 自然環境保全課 産業労働総務課 観光課 農村振興課 林務課 モデルフォレスト推進課 交通政策課 道路建設課 道路管理課
3	「お茶の京都」づくり事業費	企画理事付 計画推進課 文化交流事業課 観光課 農政課 農村振興課 流通・ブランド戦略課 農産課 道路建設課 道路管理課
企画理事 4	みやこづくり推進事業費	企画理事付
5	スポーツ観光聖地づくり事業費	企画理事付
共通 6	新・世界遺産事業費	企画理事付 文化芸術振興課 府大学振興課 観光課 農政課
7	和食文化推進事業費(再掲)	企画理事付 府大学振興課 観光課

平成27年度 当初予算案主要事項(平成26年度2月補正含む)説明

共 通

事業名	「海の京都」づくり事業費		
予算額	518,850千円 (うち2月補正 328,000千円)	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京都縦貫自動車道の全面開通や舞鶴若狭自動車道の開通、京都舞鶴港の国際埠頭の整備促進、北近畿タンゴ鉄道の再生等による府北部地域への人・ものの流れの増大を最大限に活かし、府北部地域を「海の京都」として、京都市観光と並び立つ質の高い観光圏とするため、平成27年度をターゲットイヤーとして、ハード・ソフトの観光関連事業を総合的かつ計画的に実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 集中的な広域観光プロモーションの展開 191,350千円 ・「海の京都博（仮称）」の開催 ・国内外の観光客誘致の推進 ・山陰海岸世界ジオパークの景観保全 他</p> <p>○ 発信力・集客力のある「戦略拠点」の形成 204,300千円 ・丹後歴史文化博物館（仮称）の基本計画策定 ・景観形成に資する民間観光関連施設の外装等の修景の支援 ・地域資源を活かした農村ビジネスや村づくりの支援 他</p> <p>○ 丹後ブランドのPR 123,200千円 ・「丹後あじわいの郷」を「食の王国」の拠点として整備 ・京都産サワラ等の鮮度保持輸送と差別化によるブランド化推進 ・とれとれ丹後の海産物フェアの開催 他</p>		
担当課・担当名	企画理事付 計画推進課 計画・地域担当 文化芸術振興課 育成・継承担当 自然環境保全課 自然環境担当 産業労働総務課 企画・地域戦略担当 観光課 地域観光担当 農村振興課 地域活性化担当 流通・ブランド戦略課 ブランド推進担当 水産課 漁政企画担当 交通政策課 調整担当 文化財保護課 企画調整担当	課・担当電話番号	075-414-4529 075-414-4347 075-414-4219 075-414-4378 075-414-4819 075-414-4841 075-414-4906 075-414-4941 075-414-4992 075-414-4360 075-414-5896

「海の京都」づくり事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概 要	予算額	うち2月補正	要求部局
1 集中的な広域観光プロモーションの展開					
	「海の京都博(仮称)」開催等事業費	・海の京都の観光地域づくりの成果を全国発信する滞在交流型イベント「海の京都博(仮称)」の開催に要する経費	100,000	100,000	商工労働観光部
	「海の京都観光推進協議会」推進事業費	・「海の京都観光推進協議会」を通じ、広域プロモーションやブランド・コンテンツ整備、人材育成など官民共同による一体的・集中的な取組に対する助成等	29,000		商工労働観光部
	広域観光交流圏形成事業費	・兵庫県・鳥取県と連携し、広域的エリアにおける観光誘客や長期滞在等に向けた取組を推進	30,000	30,000	商工労働観光部
	山陰海岸世界ジオパーク推進事業費	・兵庫県・鳥取県と連携し、山陰海岸世界ジオパークの貴重な地質資源や景観の保全と、観光・ジオツーリズム等による地域振興への活用を推進	12,350 3,500再掲		文化環境部 商工労働観光部 丹後広域振興局
	新・世界遺産事業費	・天橋立の世界遺産登録に向けたシンポジウム、著名人インタビュー、要望活動を実施	2,000		文化環境部
	「海の京都」隠れた魅力発掘・発信事業費	・まだまだ知られていない「丹後の食の魅力」、「地域の魅力」を引き出すとともに、ファミトリップ等による発信を実施	6,000	6,000	丹後広域振興局
	「府立高校生」地域とつながる事業費	・「海の京都博(仮称)」にあわせ、地元高校生が観光ガイドや加工品販売など地域の魅力を発信	5,000		教育委員会
	「海の京都」スポーツ・トレイル推進事業費	・SEA TO SUMMITの開催 ・自転車やカヌー、登山等による移動手段そのものを楽しむ新しい観光スタイル「スポーツ・トレイル」の推進	5,000	5,000	中丹広域振興局
	「TANTANロングライド」開催支援事業費	・平成27年6月に開催されるロングライド大会への参加者に対するおもてなし事業を実施	2,000		商工労働観光部
小 計			191,350	141,000	
2 発信力・集客力のある「戦略拠点」の形成					
	丹後歴史文化博物館(仮称)基本計画策定費	・丹後郷土資料館の抜本的なリニューアルに係る基本計画策定費	10,000		教育委員会
	丹後歴史拠点充実費	・丹後郷土資料館において「海の京都」に関連した展示事業等の実施	5,000		教育委員会
	地域構想推進美観事業費(3つの京都共通)	・統一コンセプトに基づく観光関連施設の外装改修等の修景に必要な経費に対する助成	30,000		商工労働観光部

「海の京都」づくり事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	要求部局
	みやこ構想セカンドステージ加速化推進事業費 (3つの京都共通)	・みやこ構想セカンドステージの加速化に向け、みやこ構想を推進する農林漁業者の施設整備を促進	12,000		農林水産部
	明日の「京都村」づくり事業費 (3つの京都共通)	・地域住民自らが描く村の将来像の実現に向け、地域資源を活かした村オリジナルの農村ビジネスや村づくりを支援	40,000		農林水産部
	丹後海と星の見える丘公園整備費	・自然体験活動拠点に資する施設整備の実施 (野生動物防護柵設置、老朽改修等)	9,000		文化環境部
	「海の京都」推進費	・トータルコーディネーターの配置 ・「海の京都」実践会議の開催	11,000		企画理事付
	北近畿タンゴ鉄道支援費(一部)	・地域鉄道の魅力向上を図るため、北近畿タンゴ鉄道の特急車両改修を支援	87,000	87,000	建設交通部
	回遊システム整備推進費	・JR山陰本線の「朝早着特急」の運行開始に伴うアクセスダイヤのPR	300		建設交通部
小 計			204,300	87,000	
3 丹後ブランドのPR					
	丹後・食の王国構想セカンドステージ推進事業費	・丹後「食」の10次産業化の展開・食関連ビジネスの創出と拡大	8,500		商工労働 観光部 農林水産部
	丹後10次産業化拠点づくり事業費	・丹後あじわいの郷を「食の王国」の拠点として ①丹後の本物の食をあじわう拠点づくり ②10次産業化拠点づくり ③丹後地域の観光拠点づくり を推進	110,000	100,000	農林水産部
	京都水産物高品質化事業費	・京都産サワラ等について、鮮度保持技術の普及やコールドチェーンの構築、他県産との差別化によりブランド化を推進	2,200		農林水産部
	とれとれ丹後の海産物フェア開催費	・府内で水揚げされた水産物のブランド力向上と流通拡大を図るため、府内や首都圏での販促活動や情報発信を推進	2,500		農林水産部
小 計			123,200	100,000	
総 計			518,850	328,000	

平成27年度 当初予算案主要事項(平成26年度2月補正含む)説明
共 通

事業名	「森の京都」づくり事業費		
予算額	1,548,780千円 (うち2月補正 517,500千円)	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 国立公園の新規指定や、全国育樹祭の開催を契機として、我々の生命を育む源でもある「森」をテーマに、森・川・里の織りなす景観や環境・文化・生活を多面的な角度からとらえ未来に受け継ぐとともに、発信し、多角的に活かす地域を実現するため、「森」を軸とした総合的・計画的な地域振興策を、地域住民・団体、関係市町、府等が役割分担・協働して推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 森林資源を活かした成長型林業の推進 1,188,380千円 ・丹波広域基幹林道の機能を活かした生産体制強化 ・大型加工施設の誘致促進、府内産木材の増産 ・木質バイオマス発電の事業化に向けた構想を策定</p> <p>○ 森林の魅力再発見による戦略的な拠点づくり 306,300千円 ・「森の京都」アドバイザーの配置 ・森や里の文化を再発見する体験講座、地域交流会等を実施 ・新規国立公園指定記念イベントの開催、モニュメントの設置 他</p> <p>○ ターゲットイヤーに向けた効果的プロモーション等 54,100千円 ・平成28年度の全国育樹祭に向けた開催準備、記念行事開催、会場整備 ・モデルフォレスト運動のすそ野の拡大 ・「森の京都博（仮称）」企画・準備、「森の京都音楽祭」開催、旅行誌等を活用した情報発信 他</p>		
担当課・担当名	企画理事付 計画推進課 計画・地域担当 環境政策課 企画担当 自然環境保全課 自然公園担当 産業労働総務課 企画・地域戦略担当 観光課 地域観光担当 農村振興課 地域活性化担当 林務課 企画・経営担当 モデルフォレスト推進課 全国育樹祭担当 交通政策課 企画担当 道路建設課 道路・橋梁担当 道路管理課 安全・指導担当	課・担当電話番号	075-414-4529 075-414-4347 075-414-4703 075-414-4378 075-414-4819 075-414-4841 075-414-4906 075-414-5016 075-414-5005 075-414-5143 075-414-5252 075-414-5262

「森の京都」づくり事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	要求部局
1 森林資源を活かした成長型林業の推進					
	丹波広域基幹林道の機能を活かした生産体制強化事業費	・丹波広域基幹林道を活かした路網の集中整備と森林整備を促進し、木材資源の供給体制を強化するとともに、生産性向上のための高性能林業機械の導入を促進	480,380		農林水産部
	成長型林業推進事業費	・大型加工施設の誘致や高性能機械の導入促進、府内産木材の増産等	703,000	467,500	農林水産部
	木質バイオマス発電構想策定費	・府内の木質資源や関連産業などの実態に適応した木質バイオマス発電の事業化に向けた構想を策定	5,000		文化環境部
	小 計		1,188,380	467,500	
2 森林の魅力再発見による戦略的な拠点づくり					
国定公園指定を契機とした森林自然環境の保全・発信					
	「森の京都」推進費	・「森」の観光資源としての他地域との差別化、地域に経済効果を生む仕組みづくり等を実現するため、アドバイザーを設置	10,000		企画理事付
	「森の京都」里山文化発信事業費	・由良川・桂川上中流域の新規国定公園指定記念イベントの開催、モニユメントの設置等	10,000	10,000	文化環境部
	新規国定公園指定調査費	・由良川・桂川上中流域を中心とした新規国定公園指定に必要な土地利用基本計画の変更、指定植物リスト等を作成	8,000		文化環境部
	「森の京都」文化再発見・発信事業費	・森・里の文化(くらし、伝統、食等)を再発見する体験講座、地域交流会、丹波広域基幹林道ウォーキング等を実施	1,000		農林水産部
	「森の京都」戦略拠点等整備促進費	・H28年度のターゲットイヤーに向け、重点エリアの魅力向上を図るため、専門家等による各種事業計画等の検討を実施 例) 森の京都ビジターセンターの整備計画等	9,000	9,000	企画理事付
地域の魅力を高める戦略拠点づくり ～熟度の高いエリアへの投資、将来に向けた布石～					
	みやこ構想セカンドステージ加速化推進事業費 (3つの京都共通)	・みやこ構想セカンドステージの加速化に向け、みやこ構想を推進する農林漁業者の施設整備を促進	12,000		農林水産部
	明日の「京都村」づくり事業費 (3つの京都共通)	・地域住民自らが描く村の将来像の実現に向け、地域資源を活かした村オリジナルの農村ビジネスや村づくりを支援	40,000		農林水産部
	「森の京都」クラフトモール形成推進費	・職人作家の育成と「森の京都」の価値創造、国内外へのPR	6,000	6,000	商工労働観光部
	地域構想推進美観事業費 (3つの京都共通)	・統一コンセプトに基づく観光関連施設の外装改修等の修景に必要な経費に対する助成	30,000		商工労働観光部

NO	事業名	概 要	予算額	うち2月補正	要求部局
戦略拠点への交通アクセスの強化					
	「森の京都」道路整備	・府道京都広河原美山線の改良、脇谷バイパスの整備	180,000		建設交通部
	回遊システム整備推進費	・山陰本線の朝早着特急の利便性PRの実施	300		建設交通部
小 計			306,300	25,000	
3 ターゲットイヤーに向けた効果的プロモーション等					
育樹祭に向けた開催準備・気運醸成					
	全国育樹祭開催準備費	・平成28年度に開催予定の「全国育樹祭」に関する準備経費をはじめ、計画策定や記念行事に要する経費	17,600		農林水産部
	京都モデルフォレスト推進事業費	・全国育樹祭に向け、府民参加型MF運動の推進による運動のすそ野の拡大とともに、次代を担う子ども達の森づくり活動への参加を推進	6,000		農林水産部
森林の恵みである地域資源の発掘・活用・発信					
	「森の京都」観光振興事業費	・「森の京都博(仮称)」企画・準備、「森の京都音楽祭」開催、旅行雑誌等での情報発信等	20,000	20,000	商工労働観光部
	中丹ジビエ街道づくり事業費	・中丹ジビエの普及(中丹ジビエ街道)を図るため、有名シェフと連携した大都市圏での普及や地域イメージ定着に向けたイベントの開催や産地ツアーの実施等	4,000		中丹広域振興局
	「食」や「森」をいかした京・里山のおもてなし事業費	・「京都丹波EXPO2015」や「豆ONEグランプリ」の開催及び京都丹波のスイーツを活かした取組を推進	5,000	5,000	南丹広域振興局
	京都丹波まるごとスタジアム化推進事業費	・地域の豊かな自然環境や京都スタジアム(仮称)、府立丹波自然運動公園などを活かしたスポーツ観光の推進	1,500		南丹広域振興局
小 計			54,100	25,000	
総 計			1,548,780	517,500	

平成27年度 当初予算案主要事項(平成26年度2月補正含む)説明

共 通

事業名	「お茶の京都」づくり事業費		
予算額	651,870千円 (うち2月補正 33,000千円)	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 宇治茶生産の長い歴史に育まれた美しい茶畑景観や地域に根ざすお茶の文化を維持・継承するとともに、その魅力をさらに高め、発信し、多角的に活かす大交流エリアの創出を実現するため、「宇治茶」をテーマに、総合的・計画的な地域振興策を、地域住民・団体、関係市町村、府等が役割分担・協働して推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 宇治茶の文化・生産景観の再発見、維持・継承 35,500千円 ・お茶の文化・資源の魅力アップをコーディネートするアドバイザー配置 ・宇治茶世界文化遺産登録に向けた推薦書原案の策定 ・美しい茶畑景観を継承するための「山なり茶園」の生産設備整備支援</p> <p>○ 宇治茶産業の活性化 62,270千円 ・茶業研究所の機能強化整備に向けた基本・実施設計の実施 ・乗用摘採機に対応するため、急傾斜茶園の緩斜面への整備を実施 ・各分野の企業が連携したおいしい宇治茶をいれるロボット等の開発支援</p> <p>○ 地域の魅力を引き出し、発展・発信する戦略的な拠点づくり 517,000千円 ・重点エリアの魅力向上を図るための専門家等による事業計画等検討 ・景観形成に資する民間観光関連施設の外装等の修景の支援 ・大津南郷宇治線（あがた通り）修景整備、上津屋橋（流れ橋）整備 他</p> <p>○ 宇治茶の文化・魅力の効果的なプロモーション 37,100千円 ・「やましろ八十八景」等の公募・表彰・発信 ・年間を通じた「うじチャ・フェア」の開催 ・「宇治茶ムリエ」による宇治茶のおもてなし、お茶育推進 他</p>		
担当課・担当名	企画理事付 計画推進課 計画・地域担当 文化交流事業課 文化交流事業担当 観光課 地域観光担当 農政課 企画政策担当 農村振興課 地域活性化担当 流通・ブランド戦略課 研究普及担当 農産課 宇治茶・特産振興担当 道路建設課 道路・橋梁担当 道路管理課 安全・指導担当	課・担当電話番号	075-414-4529 075-414-4347 075-414-4279 075-414-4841 075-414-4898 075-414-4906 075-414-4968 075-414-4944 075-414-5252 075-414-5262

「お茶の京都」づくり事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	要求部局
1 宇治茶の文化・生産景観の再発見、維持・継承					
	「お茶の京都」推進費	・お茶文化・地域資源の再発見、魅力アップをコーディネートするためのアドバイザー設置	10,000		企画理事
	宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費	・宇治茶世界文化遺産登録に向けた世界レベルの資産価値や保全措置に関する調査等	6,500		農林水産部
	宇治茶生産景観継承支援事業費	・美しい茶畑景観を継続させるため、「山なり茶園」における生産設備整備等を支援	19,000		農林水産部
小 計			35,500	0	
2 宇治茶産業の活性化					
	茶業研究所機能強化整備事業費	・茶業研究所の機能強化に向けた基本・実施設計の実施 強化機能 ①食品加工や機能性を活かした商品開発支援 ②科学的根拠に基づく宇治茶の価値・魅力の発信 ③高い経営力・発信力をもつ担い手育成	41,770		農林水産部
	農林水産業基盤整備事業費(茶園整備)	・担い手への茶園集積のために、乗用型摘採機に対応した生産性の高い茶園を整備	19,000		農林水産部
	やましろものづくり企業おこしやすプロジェクト事業費	・おいしい宇治茶をいれるロボット等を各分野の企業が連携して開発	1,500		山城広域振興局
小 計			62,270	0	
3 地域の魅力を引き出し、発展・発信する戦略的な拠点づくり					
	「お茶の京都」戦略拠点等整備促進費	・H29年度をターゲットイヤーとして、重点エリアの魅力向上を図るため、専門家等による各種事業計画等の検討を実施 例)自転車等を活用した回遊システムマスタープランの策定、「お茶の駅」整備構想策定等	9,000	9,000	企画理事
	地域構想推進美観事業費(3つの京都共通)	・統一コンセプトに基づく観光関連施設の外装改修等の修景に必要な経費に対する助成	30,000		商工労働観光部
	みやこ構想セカンドステージ加速化推進事業費(3つの京都共通)	・みやこ構想セカンドステージの加速化に向け、みやこ構想を推進する農林漁業者の施設整備を促進	12,000		農林水産部
	明日の「京都村」づくり事業費(3つの京都共通)	・地域住民自らが描く村の将来像の実現に向け、地域資源を活かした村オリジナルの農村ビジネスや村づくりを支援	40,000		農林水産部

NO	事業名	概要	予算額	うち2月補正	要求部局
	「お茶の京都」道路整備	・戦略拠点づくりに向けた道路修景整備等 大津南郷宇治線(あがた通り)修景整備、上津屋橋(流れ橋)の整備	426,000		建設交通部
小 計			517,000	9,000	
4 宇治茶の文化・魅力の効果的なプロモーション					
	やましろ歴史と文化の道探訪事業費	・歴史・文化をテーマに「ツアー」、「やましろ八十八景」等を公募、表彰、発信	5,000	4,000	山城広域振興局
	「うじチャ・フェアー」(仮称)実施事業費	・ターゲットイヤーの「お茶の京都博(仮称)」に向けた「うじチャ・フェアー」の実施	2,500		山城広域振興局
	「宇治茶ムリエ」事業費	・「宇治茶ムリエ」の養成、お茶育の推進、ホテルでの宇治茶おもてなし等	1,600		山城広域振興局
	「植物園de琳派」お茶といけばなの祭典(仮称)開催費	・「琳派」をテーマとした、「お茶といけばなの祭典(仮称)」を開催	8,000		文化環境部
	「お茶の京都」観光振興事業費	・旅行誌等を活用した情報発信等	20,000	20,000	商工労働観光部
小 計			37,100	24,000	
総 計			651,870	33,000	

平成27年度 当初予算案主要事項(平成26年度2月補正含む)説明

企 画 理 事

事業名	みやこづくり推進事業費		
予算額	5,400千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目 的</p> <p>「明日の京都」に基づき、府域の北から南まで、すべての地域が活力ある「みやこ」として輝くことができる地域づくりを進める「みやこ構想」について、セカンドステージの実現に向け、構想に共通する横断的な課題の解決を図ること等により、個々の構想の取組を強化する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 構想支援事業</p> <p>(1) 参与（京都情報発信機能強化担当）の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏でのネットワーク構築、販路開拓、企業誘致、国際交流、情報収集・発信等を行う参与を配置し、首都圏での取組を強化 <p>(2) みやこ構想サポートチーム等の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みやこ構想サポートチーム、参与（景観デザイン担当）を配置し、取組のブラッシュアップや情報発信を強化 		
担当課・担当名	企画理事付	課・担当電話番号	075-414-4529

平成27年度 当初予算案主要事項(平成26年度2月補正含む)説明

企 画 理 事

事業名	スポーツ観光聖地づくり事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>スポーツ観光の聖地づくりを積極的に進める市町村に対する支援を行い、スポーツ観光を通じた交流人口を拡大し、地域の活性化を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>スポーツ観光をテーマに交流人口の拡大や地域産業の振興等を推進する市町村が策定する「スポーツ観光聖地化プラン」に基づき実施する事業に対する助成</p> <p>補助率：1／2以内</p> <p>補助額：3,000千円以内</p>		
担当課・担当名	企画理事付	課・担当電話番号	075-414-4529

平成27年度 当初予算案主要事項(平成26年度2月補正含む)説明

企 画 理 事
 文 化 環 境 部
 商 工 労 働 観 光 部
 農 林 水 産 部

事 業 名	新・世界遺産事業費		
予 算 額	66,200千円	新規・継続の別	新規・継続
事 業 内 容 目 的 対 象 方 法 等	<p>1 目 的 「天橋立」「宇治茶」の世界遺産登録を推進し、府域全体の活性化を図る。また、「和食」の無形文化遺産登録を受け、保護・継承や世界への発信の強化を図るための取組を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「天橋立」の世界文化遺産の登録推進 2,000千円 ・国内外の著名人へのインタビューと広報誌の作成 ・地元とも協働し、世界遺産登録に向け、気運を高めるためのシンポジウムを開催</p> <p>(2) 「宇治茶」の世界文化遺産の登録推進 25,500千円 ・推薦書原案の策定 ・宇治茶生産の景観整備 ・府民運動の拡大に向けた「宇治茶府民カレッジ」の開設等</p> <p>(3) 和食文化の保護・継承・発展 38,700千円 ・「京都・和食文化推進会議」運営によるオール京都体制での和食文化の推進 ・府立大学における高等教育機関設置に向けた学問体系の構築に係る調査・研究等に対する支援 ・無形文化遺産「和食」発信事業（「京都・和食の祭典」等）実施による和食文化の魅力発信</p>		
担当課・担当名	企画理事付 文化芸術振興課 育成・継承担当 府大学振興課 府大学担当 観 光 課 地域観光担当 農 政 課 企画政策担当	課・担当電話番号	075-414-4529 075-414-4219 075-414-4526 075-414-4841 075-414-4898

平成27年度 当初予算案主要事項(平成26年度2月補正含む)説明

企 画 理 事
文 化 環 境 部
商 工 労 働 観 光 部

事業名	和食文化推進事業費（再掲）		
予算額	38,700千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>平成25年12月の和食のユネスコ無形文化遺産登録決定を受け、和食文化を保護・継承・発展させていくことが重要となる中で、京都に集積する文化・学術・技術・伝承・知恵等を活かし、京都総体で和食文化の保護等に取り組む体制を構築し、その多角的な魅力を発信する取組を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 京都・和食文化推進会議運営費 1,000千円 京都における和食文化の保護・継承・発展に携わる団体等のネットワーク化を図り、情報発信・共有等の取組を通じて、オール京都で和食文化を推進 <事業内容> ・和食文化の推進に係る広報・啓発及び顕彰 ・和食高等教育機関設立への協力・支援 ・認証制度の検討等、その他、和食文化の推進</p> <p>(2) 和食文化高等教育機関設置推進費 25,700千円 和食文化の保護・継承を図るため、府立大学における高等教育機関設置に向けた学問体系の構築に係る調査・研究等に対する支援 <事業内容> ・学問体系の構築等に係る調査・研究 ・学部横断プログラムの実施 ・高等教育機関の設置認可申請準備</p> <p>(3) 無形文化遺産「和食」発信事業 12,000千円 さまざまな世代を対象に、和食の真髄である京料理をはじめ和食の魅力を体感できる多角的なイベントとして、「京都・和食の祭典」を開催するとともに、日本料理ワールドコンペティションに係る開催を支援</p>		
担当課・担当名	企画理事付 府大学振興課 府大学担当 観 光 課 地域観光担当	課・担当電話番号	075-414-4529 075-414-4526 075-414-4841